



2015年2月 第393号

# スズキ労連

2015年  
2月号

スズキ関連労働組合連合会  
静岡県浜松市南区増楽町20  
電話(053)447-3079 FAX.053-440-2838  
発行人 根木一暢  
編集人 金子孝枝

## 第65回中央委員会開催! 『2015年総合生活改善』 取り組み方針を決定。

スズキ労連は1月23日(金)18:00より、SUN会館大ホールにて第65回中央委員会を開催しました。スズキ労連の各加盟組合から中央委員77名・傍聴者36名が参加し、『2015年総合生活改善の取組方針(案)』の審議を行い、満場一致で決定しました。各組合では、今後この方針に基づいて職場討議を行い、独自の要求を組み立てていきます。

第一号議案として昨年10月に(株)スニック、(株)浜松パイプ、(株)スズキ化成の3社が合併したことによる、各加盟組合脱退

及び新規組合加盟承認の件として、新たに『スニック労働組合』の加盟が承認され、第二号議案としてスズキ労連中央執行委員の補充選挙を行いスニック労働組合の中島中央執行委員長が信任されました。第三号議案では、2016年に施行予定の第24回参議院議員選挙(比例代表)候補予定者推薦について審議を行い、こちらも満場の拍手にて承認されました。



未来へ繋げる確かな一歩  
力を合わせみんなが築こう! 安心な生活

2015年総合生活改善の取り組み「スローガン採択」

### 『2015年総合生活改善の取り組み』具体的要求内容 =抜粋=

#### 1.賃金引上げ

##### ①平均賃金要求

すべての単組は、目指すべき経済の実現、物価動向、生産性向上の成果配分、産業実態、賃金実態を踏まえた格差・体系の是正など様々な観点を総合勘案し、6,000円以上の賃金改善分を設定する。組合員化した直接雇用の非正規労働者の賃金についても、原則賃金改善分を設定する。

##### ②個別ポイント絶対水準要求

- ・技能職中堅労働者(中堅技能職)の現行水準を維持し、水準向上や格差・体系是正に向け各組合の判断により賃金改善分を設定する。
- ・各組合は、以下の目指すべき水準を参考に自社に合った水準への引き上げを目指す。

基準Ⅰ 272,000円 基準Ⅱ 248,000円 基準Ⅲ 240,000円

##### ③企業内最低賃金協定の締結

18歳……156,000円以上

##### ④年齢別最低補償賃金

- ・各組合は、以下の目指すべき水準を参考に自社に合った水準への引き上げを目指す。

20歳 159,000円 25歳 178,500円 30歳 212,000円  
35歳 235,000円 40歳 253,500円 45歳 262,500円

#### 2.年間一時金

- ①月数 年間5ヶ月以上を基準とする。最低でも昨年獲得実績以上。

- ②要求基礎 要求の基礎は、賃金引上げ後の基準内賃金とする。

- ③最低保障制度 40%以上を基本とする。

#### 3.労働時間短縮

- ①所定労働時間1952時間未達組合は、その達成に向けて取り組む。
- ②有給休暇取得向上に取り組む。
- ③36協定の年間特別延長時間の引き下げ。
- ④労働時間に関する取り組みの基盤整備を推進

#### 4.社会的役割を踏まえた取り組み

- ①組合員化した非正規労働者の労働諸条件の維持・向上に向けての取り組み。
- ②企業内最低賃金協定の締結・水準の引き上げ。
- ③非正規労働者の雇用のあり方と、労使でのコンプライアンスの点検を行う。

#### 5.政策制度課題への取り組み

##### 【労連/単組が行う活動】

- ・自動車総連本部主催の政策勉強会への参画
- ・自動車総連作成(発信)ツールを活用した組合役員・組合員への政策理解の促進
- ・連合/地方連合等、上部団体の活動への参画

##### 【組合員一人ひとりが行う活動】

- ・組合員一人ひとりが重要な政策への理解を深める。

#### 【取り組み日程】

- 要求書提出  
スズキ労組 2月17日(火)  
スズキ労組以外 2月25日(水)
- 統一交渉日  
第一回目 2月25日(水)  
(第二回目以降は交渉ゾーンを設定)
- 回答指定日  
業種ごとの課題を整理した上で、製造部品輸送部門は3月内決着を、販売部門は4月末決着を基本に取り組む。

## 根木会長 挨拶(要旨)



本日の中央委員会は、2015年・総合生活改善の取り組み方針を決定する場と同時に、今後の諸活動を力強く推進していく事の心合わせの場となりますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

### 取り巻く環境

世界経済は、先進国を中心に全体として緩やかに回復していますが、その度合いは地域・国によってバラつきがあり、先行きは減速懸念も伴う不透明な状況となっています。日本経済は、緩やかながらも回復する見込みですが、2014年4月の消費税増税前の駆け込みによる反動減が想定より長引いている事などの影響を受け、昨年7～9月の実質GDP成長率が年率1.9%減となっており、回復に向けた今後の動向を注視する必要があります。また、2014年12月に行われた第47回衆議院議員選挙の結果、安倍政権のもとで策定された成長戦略は維持される見込みであり、いかにして、デフレからの脱却を果たし、日本経済の好循環を実現していくか、これからの2年強の取り組みが重要となっています。また、我が国の人口は2009年頃より徐々に減少局面に入り、いずれ1億人を切ると見られています。これに対して政府では出生率の引き上げや外国人労働者の要件緩和などを通じて30年後にも1億人を維持するという数値目標を提示しています。人口が大幅に減らないように政策的に努力する事は良い事ですが、ここで問題なのは政府目標が達成出来たとしても現在の1億2千7百万人の人口からは2割減るということです。人口減少に対しては、企業の労使だけでは対応出来ないため、各県や市においての行政経営をどうしていくか建設的な議論をしていく必要があります。

この点においては、本日参加の田口章・静岡県議会議員および徳光卓也・浜松市議会議員をはじめ、春の統一地方選挙において、私達勤労者の立場、つまり『税金を使う側でなく、税金を納める立場に立って行動していただける議員』を各地域において支援して行く必要があります。

### 自動車産業

次に、自動車産業の2014年の国内販売の見通しは、四輪車475万台、二輪車47万台であり二輪車は増加が見られるものの、四輪車においては、前年比12%減と大幅な落ち込みが予想されています。

企業収益の見通しについては、円安傾向の進展やグローバル販売の拡大により、全体としてはメーカーを中心に収益の改善が見られます。しかしながら、

国内市場が中心である中小の部品企業などは、輸入原材料価格の高騰、更には海外部品企業とのグローバル競争激化などにより、依然として厳しい状況に置かれています。雇用動向については、自動車総連加盟組合調査では、全従業員の約2割が非正規労働者となり年々増加傾向にあります。

スズキグループの第2四半期の連結決算では、売上高は、前期比+4.4%の1兆4,307億円、営業利益は、前期比+0.3%の905億円、経常利益は、前期比+5.2%の972億円、当期純利益は、前期比+4.4%の539億円となっております。

国内では、2014年暦年で軽自動車の販売実績が過去最高の70万9千台となり、2006年以来8年ぶりの軽No1となりました。これは、まさにスズキグループが一丸となって頑張った結果であります。

一方、登録車は、前年比99%の7万8千台、二輪車は、前年比97%の7万1千台、船外機は、前年比99%の3千3百台、電動車両は前年比102%の7千5百台となっております。今年こそは、二輪車の回復に期待をするところであります。

### 春の取り組みに向けて

2015年・総合生活改善の取り組みは、自動車産業の「すそ野の広さ」に焦点を当て、昨年を大きく上回る賃金改善分の具体的な基準を掲げ、産業界の「格差是正」を図ってまいります。また、総労働時間の短縮については、賃金・一時金と並ぶ、第3の柱であり、極めて重要な取り組みとして位置づけています。部品関係では、所定労働時間がメーカーと4日間の差から2012年には1日の差まで近づきました。経営側は所定短縮については、賃金の引上げに等しいとの見解を出しつつも、2013年度以降については、「労使でコストダウン結果を確認し、引き続き1952時間に向けて協議していく。」事となっています。各組合においては、重要性を理解した上で取り組みをよろしくお願いします。総合生活改善の取り組みは、労使交渉を通じて、会社の経営状況を把握すると共に、変化する経済状況や社会状況を踏まえ、会社が目指す方向性を労使で確認する大切な場と考えます。

私たち労働組合の役割は、安全と雇用を守り、働きがいのある職場づくりをするとともに、経営へのチェック機能や提言活動をしていく事が、国内に事業基盤を残し企業の発展と生活の安定につながる事だと思えます。

本年も、スズキ労連全員の知恵と力を結集して、希望のある社会づくりに向けて、チャレンジしていきましょう。

皆様のご支援とご協力をお願い申し上げ、スズキ労連執行部を代表しての挨拶とします。

共にがんばりましょう。

# すべての議件で可決・承認頂きました。

## 【議件】(提案者)

- ①会社統合に伴う加盟組合脱退および新規組合加盟承認の件  
(山本副会長) 拍手にて承認
- ②第43・44期役員定数変更及び役員補充選挙の件  
(山本副会長) 挙手にて可決  
満場一致
- ③第24回参議院議員選挙候補予定者(比例代表)推薦の件  
(鈴木副会長) 拍手にて承認
- ④2015年総合生活改善の取組み方針(案)の件  
(渡部事務局長) 挙手にて可決  
満場一致



司会：河合中執



山本副会長



鈴木副会長

## 【報告承認事項】(報告者)

- ①43期中間活動経過報告(渡部事務局長) 拍手にて承認
- ②43期中間会計決算報告(遠山副事務局長) 拍手にて承認
- ③43期中間会計監査報告(森会計監査人) 拍手にて承認



渡部事務局長



遠山副事務局長



森会計監査人

## 【特別決議】

- ①第18回統一地方選挙必勝決議(案)の件  
(武藤副会長) 拍手にて承認  
挨拶する組織内候補予定者



武藤副会長



田口章 静岡県議会議員



徳光卓也 浜松市議会議員

## 【各委員の皆さん】 ☆印は委員長 (敬称略)

- 議長：金森薫(スズキ労組豊川支部)・細山清貴(新潟販売労組)
- 資格審査委員：☆白井康晴(スズキ労連中執)・宮口直也(スズキ労組相良支部)  
御室恒夫(スズキ部品製造労組)・桐生暢子(スズキファイナンス労組)
- 議事運営委員：☆長野壮一(スズキ労連中執)・伊藤真将(スズキ輸送梱包労組)  
山本信太郎(ベルソニカ労組)・大林英之(スズキ納整労組)
- 選挙管理委員：☆内山聡(スズキ労組本部)・馬淵浩之(スズキ部品富山労組)・和田貢一(平岡ポデー労組)  
藤原功好(小楠金属・熱処理労組)・末松辰憲(岐阜スズキ労組)
- 書記：吉川みどり(スズキ販売労組)・山田知美(スズキ労連)
- 司会：河合秀政(スズキ労連中執)

議長団  
右)金森中央委員 左)細山中央委員

## 【質疑・意見要望】

### 〈中間活動報告について〉

- Q1. 加盟組合の定期大会の開催について、スズキ労組では1名の対応で挨拶を頂いているが、他の組合では2名の参加になっている。何か違う事を行っているのか。遠方労組もあり、労連のお金の支出も2倍になるので2名で行く必要性があるのか教えて欲しい。(スズキ労組高塚支部 西條中央委員)
- A1. 2名体制で行っている質問ですが、労連の副事務局長はそれぞれの労働組合から派遣を頂いています。派遣頂いた役員が戻って自単組での組合活動に活かしていく時に、労連に来ているメリットとして、他の組合を知って行く、外のスタイルを知って行くというのは必要という事で定期大会には2名の派遣をさせて頂いている。(渡部事務局長)



西條中央委員

# 第24回参議院議員選挙(比例代表) 濱口 誠候補予定者の紹介



はまぐち まこと  
**濱口 誠** 新人  
51歳(選挙時)  
民主党公認予定

スズキ労連 第65回中央委員会 第3号議案にて承認されました。来年施行予定の第24回参議院議員選挙において、私たちの代表として立候補を予定しています。今後とも、ご支援のほど、よろしくお願いいたします。

## 〈略歴〉

- 1988年 3月 筑波大学第三学群社会工学類 卒業
- 1988年 4月 トヨタ自動車株式会社 入社
- 1996年 9月 トヨタ自動車労働組合 執行委員(以降、専従)
- 2000年 9月 トヨタ自動車労働組合 局長
- 2002年 9月 全トヨタ労働組合連合会 副事務局長
- 2004年 9月 トヨタ自動車労働組合 副執行委員長
- 2008年 9月 全日本自動車産業労働組合総連合会 事務局次長
- 2010年 9月 トヨタ自動車株式会社(職場復帰)
- 2013年 1月 トヨタアストラ自動車販売株式会社(インドネシア)
- 2014年12月 公益財団法人)中部産業・労働政策研究会(現)  
トヨタ自動車労働組合 顧問(現)  
自動車総連特別執行委員(現)

## 募集中

### 第9回 連合・ILEC 幸せさがし文化展 作品大募集!

応募期間：～4/28

詳しくは組合事務所、または書記局まで!

- 絵画・写真
- 書道・俳句
- 川柳



主催：連合・ILEC(公益社団法人教育文化協会)

後援：退職者連合

協賛：中央労福協・労金協会

全労済・財団法人総評会館

## まもなく募集

### 全国安全衛生週間 安全標語 大募集!



応募期間：4/1～4/17

応募先は組合事務所または書記局まで!

応募期間 4月1日(水)～4月17日(金)まで

応募内容 労働安全に関する標語  
但し、未発表作品に限る。

応募点数 一人につき2点まで

応募資格 組合員に限る



どんなことでもOK!  
お気軽にご相談下さい。

スズキ労連  
労働相談  
窓口

仕事、職場、労働条件、  
コンプライアンス、人間  
関係、私生活・・・  
悩みはいろいろあるけ  
れど、職場ではちょっと  
相談しにくいなあ。



こんな時にはお電話を!

0120-500-073

\*月～金 9:00～19:00

相談無料・秘密厳守

**「スズキ労連」機関誌に対するご意見・ご要望が  
ございましたら編集部までお気軽にお寄せ下さい。**

編集部 〒432-8062 浜松市南区増楽町20  
TEL.053-447-3079 FAX.053-440-2838  
e-mail : [kaneko@suzuki-union.or.jp](mailto:kaneko@suzuki-union.or.jp)

◇スズキ労連ホームページ◇

<http://saw.gogo.tc/>

\*スズキ労連の福利厚生・スズキ労連機関紙  
共通パスワード… saw2007

## 【編集後記】

家に帰れば受験生の親、職場に来れば加盟組合が春の取り組み真っ只中の労連情報センター。いずれも日頃の頑張りを最大限伝え、最高の結果をめざしています。労働組合があるからこそ賃金交渉ができるという幸せを感じます。(かねごん)